

## 西アジア関連学術論文・出版物

(2004年1月~12月)

このコーナーは、会員の皆様が発表した学術論文ならびに出版物を紹介するコーナーであり、会員から寄せられた情報に基づいて構成しています。西アジア地域研究に関連する文献情報を速やかに交換することを目的としており、そのためには会員の方々の自発的な情報提供が必要です。今後とも編集委員もしくは事務局まで情報をお寄せ下さい。積極的な情報提供をお願いいたします。

(四角隆二: ryuujishikaku@city.okayama.okayama.jp)

- 足立拓朗 2004.3 「古代イラン青銅製柄孔付斧の編年試案」『西アジア考古学』5: 25-36
- Adachi, T. 2004.6 Tentative Chronological Sequence of Bow-Tie Designs in Baba Jan III Painted Ware. *ORIENT* 39: 79-95. The Society for Near Eastern Studies in Japan.
- 足立拓朗 2004.12 「鉄器」「ピブロス」日本オリエント学会編『古代オリエント事典』岩波書店
- 安倍雅史・藤井純夫 2004.3 「ヨルダン、ジャフル盆地の踏査 - タビュラー・スクレイパー生産の二戦略」日本西アジア考古学会 18-22
- 泉 拓良・西山要一・辻村純代・宮坂 朋 2004.3 「レバノン共和国ティール遺跡の学術調査 2003」日本西アジア考古学会 58-61
- 上杉彰紀 2004.3 「南アジアにおける鉄器 - 北インドを中心に - 」『西アジア考古学』5: 37-52
- Uda, M., Tamada, M., Nakajima, Y., Ishizaki, A., Satoh, R., Okada, K., Yoshimura, S., Kondo, J., and Kawai, N. 2004.11 In situ Characterization of Pigments and Plaster in the Royal Tomb of Amenophis III using X-ray Diffractometer, Fluorescence, Spectrometer and Optical Microscope, *The Report on the Conservation Project for the Wall Paintings in the Royal Tomb of Amenophis III*, 39-82. Tokyo, Institute of Egyptology, Waseda University & UNESCO.
- Ohtsu Tadahiko, Jebrael Nokandeh and Yamauchi Kazuya eds. 2004.2 *Preliminary Report of the Iran Japan Joint Archaeological Expedition to Gilan, Second Season, 2002*. Iranian Cultural Heritage Organization and Middle Eastern Culture Center in Japan.
- 大津忠彦 2004.2 「探検家スタインの日本滞在 - スタインが残した日記から - (4) 中央アジア探検の頓挫と新境地イラン」『文化遺産の世界』12: 25 国際航業
- 大津忠彦 2004.6 「セイス来朝と濱田耕作 - 日本における中近東考古学研究の一系譜 - 」『山下秀樹氏追悼考古論集』253-262 山下秀樹氏追悼論文集刊行会
- Ohtsu Tadahiko, Jebrael Nokandeh and Yamauchi Kazuya eds. 2004.8 *Preliminary Report of the Iran Japan Joint Archaeological Expedition to Gilan, Third Season, 2002*. Iranian Cultural Heritage and Tourism Organization and Middle Eastern Culture Center in Japan.
- 大津忠彦 2004.9 「柿崎尚のイラン考古資料蒐集記録をめぐって」『オリエント』47/1: 86-95 日本オリエント学会
- 大津忠彦 2004.10 「A. スタインの日本滞在 - 滞日を支えたス界の雄たちについて - 」『日本オリエント学会第46回大会(50周年記念大会)プログラム・要旨集』55 日本オリエント学会
- 大村幸弘 2004.10 「中央アナトリアの刻文土器」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』121-139 刀水書房
- 置田雅昭 2004.10 「イスラエル国エン・ゲブ遺跡第七次発掘調査速報」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』178-192 刀水書房
- 小 a 敬寛 2004.1 「土器誕生の謎」『国づくりと研修』102: 42-43 全国建設研修センター
- 小 a 敬寛 2004.12 「西アジア新石器時代の巨大集落 - テル・エル・ケルク遺跡の事例から - 」『考古学からみた社会の複雑化』研究報告集 157-169 早稲田大学シルクロード調査研究所・早稲田大学比較考古学研究所・早稲田大学先史考古学研究所
- 河合 望 2004.12 「アベリア」「テル・エル=アマルナ」「カルナク」「漁業」「狩猟」「スメンクカーラー」「テーベ」「デル・エル=バハリ」「トゥトアंकアメン」「ピラミディオン」「マルカタ」「マルカタ南」「ホルエムヘブ」「メディネト・ハブ」「メリラー」「ラメセウム」「メンフィス」「ルクソール神殿」日本オリエント学会編『古代オリエント事典』岩波書店
- Kawai Nozomu 2004.4 A Sacred Hill at Northwest Saqqara: The Excavations by Waseda University Expedition in 2002 and 2003 seasons, Program and Abstracts, *The 55th Annual Meeting of the American Research Center in Egypt, Tucson, Arizona, 2004*. 57-58, The American Research Center in Egypt.
- Kawai Nozomu 2004.9 A New Early Old Kingdom Layered Stone Structure and Other Discoveries: Waseda University Excavations at North Saqqara 2001-2004, Resumes des communications, *IXe Congress International des Egyptologues*, 6-12 Septembre 2004, Grenoble, France, 2004, 64. International Association of Egyptologists.
- Kawai Nozomu 2004.11 Some Egyptological Remarks on the Wall Paintings in the tomb of Amenophis III, *The Report on the Conservation Project for the Wall Paintings in the Royal Tomb of Amenophis III*, 142-151. Tokyo. Institute of Egyptology, Waseda University & UNESCO.
- 川床睦夫 2004.3 「第23次ラーヤ・トゥール地域の考古学的調査」日本西アジア考古学会 77-82
- 川床睦夫 2004.10 「シナイ半島ナークス山のアラビア語岩壁碑文について」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』263-276 刀水書房
- 川西宏幸 2004.3 「エジプト・アコリス遺跡の調査 2003」日本西アジア考古学会 54-57
- 川西宏幸・辻村純代編 2004.7 *Preliminary Report AKORIS 2003* 筑波大学歴史・人類学系
- 川又正智 2004.12 「馬の家畜化をめぐる研究動向」『人文学会紀要』第37号 国士舘大学文学部
- 久米正吾 2004.3 「現代シリア北東部の石膏焼成技術: 民族考古学的観察とその意義」『西アジア考古学』5: 79-89
- 小泉龍人 2004.3 「西アジア考古学から見たイラク戦争」アジア研究

- 情報ゲートウェイ：論集～アジア学の最前線（東京大学東洋文化研究所 HP）
- 小泉龍人 2004.6 「イラク戦争と文化遺産問題 - 被害状況と今後の対応 - 」『明日への文化財』52: 3-15 文化財保存全国協議会
- 小泉龍人 2004.10 「アラブ地域の交流・交易 - 「ヨルダン展」をみる - 」『しんぶん赤旗』10月22日
- 小泉龍人 2004.12 「古代西アジアの社会変化 - 集落構成から読む都市化 - 」『考古学からみた社会の複雑化』研究報告集』171-194 早稲田大学シルクロード調査研究所・早稲田大学比較考古学研究所・早稲田大学先史考古学研究所
- 小泉龍人 2004.12 「アリ・コシュ」「ウバイド」「ウバイド文化」「ウム・ダバギヤ」「ウルク期」「エリドゥ」「テベ・ガウラ」「ガウラ期」「ケルメズ・デレ」「サマツラ文化」「テル・サラサート」「テル・エス・サワン」「スシアナ文化」「チャガル・バザル」「ティシュリダム地域」「ネムリク9」「年代測定法」「ハッジ・ムハンマド」「テル・ハッスーナ」「ハッスーナ文化」「ハブル地域」「ブラス」「ヤリム・テベ」日本オリエント学会編『古代オリエント事典』岩波書店
- バーン, P. (大貫良夫監訳, 小泉龍人・山形眞理子・千代延惠正・周藤芳幸・高宮いづみ・長谷川悦夫訳) 2004.12 『世界の古代文明』図説 世界文化地理大百科 [別巻] 朝倉書店
- 小磯 学 2004.11 「モヘンジョ・ダロ建物再考」『古代インドの都市像を探る』関西大学国際シンポジウム資料集 109-119 国際シンポジウム「古代インドの都市像を探る」実行委員会
- 国士舘大学イラク古代文化研究所編 2004.6 『日本西アジア考古学会第9回総会・大会要旨集』日本西アジア考古学会
- 紺谷亮一 2004.6 「ヒッタイトなるものとは - ヨーロッパとオリエントのはざま - 」岡田明憲他編『「オリエント」とは何か - 東西の区分を越える - 』[別冊]環 8:86-92 藤原書店
- 紺谷亮一 2004.7 Invitation to Assyrian Relief 岡山市立オリエント美術館
- 紺谷亮一 2004.11 「古代オリエント考古学から見た鉄」『鉄 - 古くても進化している材料』4-30 財団法人 21世紀財団
- 紺谷亮一 2004.11 「バイメタル技術の起源をコーカサスに探る」『平成15年度 高梨学術奨励基金年報』134-135.
- 紺谷亮一 2004.12 総論 XI-4 「金属と冶金術」、事典「カラカヤ・ダム地域」「カラババ・ダム地域」「メルシン」「メリド」日本オリエント学会編『古代オリエント事典』岩波書店
- 近藤二郎 2004.10 「ネクロポリス・テーベの新王国第一八王朝の高官墓の位置」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』352-362 刀水書房
- 西藤清秀 2004.2 「世界の発掘調査 西から東からシリア」『文化遺産の世界』12: 22-23 国際航業株式会社
- 西藤清秀 2004.3 「パルミラ東南墓地 H 号墓発掘調査 2003」日本西アジア考古学会 62-69
- 西藤清秀 2004.7 「パルミラにおける女性の埋葬」『第11回ヘレニズム～イスラム考古学研究』15-19 ヘレニズム～イスラム考古学研究会
- 西藤清秀 2004.9 「フィールドミュージアムとしてのシリア・パルミラ遺跡」『沙漠研究』14/2: 69-74 日本沙漠学会
- 西藤清秀 2004.11 「パルミラの墓に見るランプと死者について」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』363-380 刀水書房
- 齋藤正憲 2004.3 「エジプト新王国時代における土器の焼成温度について」『西アジア考古学』5: 119-126
- 佐々木達夫 2004.5 「ペルシア湾と紅海の都市遺跡比較から見る古代海上貿易史研究」金沢大学文学部
- 佐々木達夫 2004.6 「ルリーヤ岩出土 13世紀末の陶磁器組合せ」『日本西アジア考古学会第9回総会・大会要旨集』45-48 日本西アジア考古学会
- 佐々木達夫 2004.10 「ジュルファール遺跡の都市性」『オリエント学会第46回大会研究発表要旨集』オリエント学会
- 佐々木達夫 2004.11 「世界の発掘調査 アラブ首長国連邦」『文化遺産の世界』15: 22-23
- 佐々木達夫・岡田保良 2004.3 「第10回ヘレニズム～イスラム考古学研究会」『西アジア考古学』5: 133-135
- 佐々木達夫・岡田保良 2004.7 「ヘレニズム～イスラム考古学研究会・2004年」『第11回ヘレニズム～イスラム考古学研究』87-91
- 佐々木達夫・佐々木花江 2004.3 「シャルジャ首長国のコールカルバ町跡 - 17～19世紀の漁村 - 」日本西アジア考古学会 72-76
- 佐々木花江・佐々木達夫 2004.7 「遺跡から復元する中世の港町」『第11回ヘレニズム～イスラム考古学研究』79-8
- 佐々木 稔 2004.3 「古代西アジアにおける初期の金属精錬法」『西アジア考古学』5:1-10
- 四角隆二 2004.10 「まねる - イスラム陶器と中国陶磁器」岡山市立オリエント美術館
- Shindo, Y. The Islamic Glass Beaker with Wheel-Cut Decoration from Raya, Sinai *ORIENT* 39: 18-38. The Society for Near Eastern Studies in Japan.
- 杉本智俊 2004.5 「古代レヴァントの雄牛像 - 表象理解の一試論」『時空を超えた対話 - 三田の考古学』263-269 六一書房
- 須藤寛史 2004.9 「西アジア銅石器時代の繊維利用 - シリア、テル・コサック・シャマリ遺跡出土資料からの検討 - 」『オリエント』47/1: 1-24
- 関廣尚世 2004.3 「エジプト先王朝期の彩文土器を考える - エル・アムラ遺跡を中心に - 」『西アジア考古学』5: 91-106
- 臺信祐爾 2004.3 「エジプト・アコリス遺跡の調査 2003」日本西アジア考古学会 88-91
- 谷一 尚 2004.4 「長頸ガラス瓶」「多彩ファイアンス有蓋容器」「水瓶型ガラス垂飾」「ガラス香油瓶」「化粧用ガラス棒」「化粧用ガラスピン」『奈良公園シルクロード交流館展示図録』11-12,44-46 シルクロード学術研究センター
- Taniich, T. 2004.6 Islamic Glass Vessels Excavated from Tombs Dated 1018 and 1020 of the Liao Dynasty *ORIENT* 39: 39-51. The Society for Near Eastern Studies in Japan.
- 谷一 尚 2004.11 「金属・銀層・重層ガラス珠の技法と系統」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』499-513 刀水書房
- 谷一 尚 2004.12 「総論 XI-5 : ガラスとガラス製品製作技術」『事典：エジプシャン・ブルー、ガラス、施釉陶器、ファイアンス』日本オリエント学会編『古代オリエント事典』岩波書店
- 辻村純代 2004.3 「郊外型墓地の出現とその背景 - フェニキア都市の再考」『考古論集 - 河瀬正利先生退官記念論文集 - 』1087-1100 河瀬正利先生退官事業会
- Tsujimura, S. 2004.6 "West Area" *AKORIS* 2003 11-19
- 常木 晃 2004.2 「レヴァントの歴史と環境考古学」安田喜憲編『環境考古学ハンドブック』594-604 朝倉書店
- Tsuneki, A. 2004.3 A Neolithic Foundation Deposit at Tell 'Ain el-Kerkh. In Gebel, H. G. K., Dahl Hermansen, B. and Hoffmann Jensen, C. (eds.) *Magic Practices and Ritual in the Near Eastern Neolithic: Studies in Early Near Eastern Production, Subsistence, and Environment* 8 (2002). 133-148.
- 常木 晃・長谷川敦章 2004.3 「シリア・イドリブ県及びラタキア県における考古学的踏査 2003年」日本西アジア考古学会 33-39
- 常木 晃 2004.5 「古代オリエント 1」『史学雑誌』113/5 (2003年

- の歴史学界 - 回顧と展望 - ) : 297-302
- 常木 晃 2004.5 「農耕開始の要件 - 西アジアの事例から - 」『総括』春成秀爾・藤尾慎一郎編 『東アジアにおける農耕社会の形成と文明への道』国立歴史民俗博物館研究報告第 119 集 : 139-153, 177-179
- 常木 晃 2004.11 『ハラフ文化の研究 - 西アジア先史文化時代への新視角 - 』同成社
- 津村真輝子 2003.3 「新疆出土のサーサーン式銀貨概要 - 自治区博物館所蔵コイン調査結果をふまえて - 」『シルクロード学研究』19:1-15シルクロード学研究センター
- 津村真輝子・山内和也・菅谷文則・森本公誠・新疆ウイグル自治区博物館 2003.3 「新疆出土のサーサーン式銀貨 - 新疆ウイグル自治区博物館蔵のサーサーン式銀貨」シルクロード学研究 19 シルクロード学研究センター
- 津本英利 2004.3 「古代西アジアの鉄製品 - 銅から鉄へ - 」『西アジア考古学』5: 11-24
- 中井義明 2004.2 「ギリシアと環境破壊」安田喜憲編 『環境考古学ハンドブック』605-613 朝倉書房
- 中井義明 2004.2 「ペルシアの小アジア征服とその性格」『古代史年報』2: 41-49
- 中井義明 2004.2 「帝国の終焉 - スパルタ帝国の解体の最終プロセス - (一)」『社会科学』72: 259-289
- 中井義明 2004.9 「帝国の終焉 - スパルタ帝国の解体の最終プロセス - (二)」『社会科学』73: 101-122
- 中野智章 2004.3 「サッカーラ 3505 号墓と雄牛頭部模型 - 第 1 王朝期墓地研究の手がかりを求めて - 」『西アジア考古学』5: 107-118
- 西秋良宏 2004.3 「北メソポタミア農耕村落の起源 - セクル・アル・アヘイマル遺跡第四次発掘調査 (2003 年)」日本西アジア考古学会 40-44
- 日本西アジア考古学会編 2004.2 『日本西アジア考古学会通信』16
- 日本西アジア考古学会編 2004.3 『平成 15 年度今よみがえる古代オリエント - 第 11 回西アジア発掘調査報告会報告集』
- 日本西アジア考古学会編 2004.10 『日本西アジア考古学会通信』17
- 日本西アジア考古学会編集委員会編 2004.3 『西アジア考古学』5
- 日本オリエント学会 2004.12 『古代オリエント事典』岩波書店
- 服部俊幸・上田晋太郎・川崎克則・山花京子・新関 隆・齋藤正憲 2004.11 「セラミックスの P I X E 元素分析における絶対量測定法」『第 21 回 P I X E シンポジウム 要旨集』21: 5
- 服部俊幸・上田晋太郎・川崎克則・山花京子・新関 隆・齋藤正憲 2004.11 「エジプト古代ファイアンスの P I X E 元素分析における絶対量測定法」『第 3 回 21 世紀連合シンポジウム - 科学技術と人間 - 抄録集』3: 17-18
- 花坂 哲 2004.3 「古代エジプトの皮革技術 - アコリス遺跡検出の「皮革工房址」をめぐって - 」『筑波大学 先史学・考古学研究』53-77 筑波大学歴史・人類学系 先史学・考古学コース
- 深谷雅嗣 2004.9 「オプト祭の基礎資料確定 - カルナク神殿のピネジェムのレリーフを事例に - 」『オリエント』47/1: 25-45.
- 藤井純夫 2004.3 『西アジア初期遊牧民の葬制に伴う「擬住居」「擬壁」の研究』平成 13-15 年度科学研究費補助金 基盤研究(B)(1) 研究成果報告書
- 藤井純夫 2004.3 「西アジア新石器文化の防風壁・防風策」『西アジア考古学』5: 53-78.
- 藤井純夫 2004.3 「ヒツジ遊牧の成立と展開 - ヨルダン、ジャフル盆地の総合調査 (2003 年度)」日本西アジア考古学会 23-32
- 藤井純夫 2004 「アイン・ガザル」ほか『新潮古代美術辞典』新潮社
- 藤井純夫 2004.9 「ヨルダンの歴史」ほか『ヨルダン展』図録 NHK
- 藤井純夫 2004.12 「オリエントの自然環境」(総論)「石皿・石臼」(事典)ほか 日本オリエント学会編 『古代オリエント事典』岩波書店
- 藤井純夫 2004 「シンポジウム 中東理解の再構築」大沼克彦編 『特定領域研究「総合的手法による西アジア考古学」の申請へ向けた企画調査』平成 15 年度科学研究費補助金(B)(1)研究成果報告書 70-115
- Fujii, S. 2003 Qa' Abu Tulayha West, 2002: An Interim Report of the Sixth and Final Season. *ADAJ* 47: 195-223.
- Fujii, S. 2004 A Preliminary Report of the 2003 Excavation Season in the al-Jafr Basin. *Mujazat* 2004.
- 藤井秀夫 2004.1 「文化財の保護 - 保全是国民の務め - 特に異文化の接し方 - 」『日本教育』320: 18-20 社団法人日本教育界
- 藤井秀夫 2004.3 「イラクにおける文化財流出防止とその保護」『イラク文化遺産保護の地平線』45-57 東京文化財研究所・国際文化財修復協力センター
- 藤井秀夫 2004.6 「イギリス発効の考古資料取り扱いに関する刑法について」『古代文化』56/6: 44-49
- Fujii, H. 2004 Particulars of Japan's accession to the 1970 UNESCO Convention and an outstanding problem. *Culture Without Context - The Newsletter of the Illicit Antiquities Research Centre* 20-23.
- Hongo, H., Meadow, R. H., Oksuz, B., Ilgezdi, G. 2004.6 Animal Exploitation at Cayonu Tepesi, Southeastern Anatolia. "Featuring Complex Societies in Prehistory: Studies in Memoriam of the Braidwoods" *TUBA-AR* (Turkish Academy of Sciences Journal of Archaeology) 7: 107-119.
- Horwitz, L.K., Tchernov, E. and Hongo, H. 2004 The Domestic Status of the Early Neolithic Fauna of Cyprus: A View from the Mainland. In Peltenburg, E., Wasse, A. (eds.), *Neolithic Revolution: New Perspectives on Southwest Asia in Light of Recent Discoveries on Cyprus*. Levant Supplementary Series 1, Oxford: Oxbow Books.
- 前田耕作 2004.10 「デュメジルとオリエント図像学」同論集刊行会編 『三笠宮殿下米寿記念論集』629-637 刀水書房
- 松崎 哲 2004.3 「珊瑚の道」『考古論集 - 河瀬正利先生退官記念論文集 - 』10 河瀬正利先生退官事業会
- 三宅 裕 2004.3 「ティグリス川流域ウルス・ダム水没地域における考古学的調査 (2003 年)」日本西アジア考古学会 12-17
- 森山央朗 2004.9 「シリアにおけるアリー誹謗とその否認 - 『ダマスカス』史の伝承の分析から - 」『オリエント』47/1: 46-85.
- 山内和也・前田耕作 2004.3 「パーミヤーン遺跡保存事業」日本西アジア考古学会 83-87
- 山内紀嗣 2004.3 「イスラエル国 エン・ゲブ遺跡 - 第 7 次 (2003 年度) 発掘調査」日本西アジア考古学会 46-51
- 山田重郎 2004.3 「前 9 世紀アッシリアにおける年代記 - 形式の変容とその背景 - 」『オリエント』46/2: 71-91
- 山花京子 2004.4 「古代エジプトにおけるヘレニズムの神々の受容について - 中部エジプトのアコリス遺跡を例に - 」『文明』3: 67-76
- 山花京子 2004.6 「「ファイアンス」とは? - 定義と分類に関する現状と展望: エジプトとインダスを例として - 」国士館大学古代イラク文化研究所編 3-5
- 山花京子 2004.10 「古代エジプトの初期ファイアンススタイル - 第 3 王朝ジェセル王のタイル分類を中心に - 」『日本オリエント学会第 46 回大会プログラム・要旨集』16
- 山花京子 2004.11 「P I X E 元素分析によるファイアンスとエジブ

- ト考古学」『第21回PIXEシンポジウム 要旨集』21: 7-9
- 吉村作治 2004.3 「早稲田大学 2003年エジプト調査」日本西アジア考古学会 52-53
- 吉村作治 2004.10 「エジプト古王国ピール復元の一考察」同論集刊行会編『三笠宮殿下米寿記念論集』761-782 刀水書房
- 吉村作治・河合 望・西坂朗子・近藤二郎・長谷川奏・中川 武・柏木裕之 2004.3 「早稲田大学第11次アブ・シール南丘陵頂部発掘調査概報」『ヒューマンサイエンス』16/2: 62-7 早稲田大学人間総合研究センター
- 吉村作治・近藤二郎・河合 望・西坂朗子・中川 武・柏木裕之・長谷川奏・菊地敬夫 2004.9 「考古班報告」『アブシール南丘陵遺跡第12次発掘調査報告』『エジプト学研究』別冊8: 20-50 早稲田大学エジプト学会
- Yoshimura Sakuji and Kawai Nozomu 2004.6 A New Early Old Kingdom Layered Stone Structure at Northwest Saqqara, Abstract of Papers, *Old Kingdom Art and Archaeology Conference, Prague, 2004*, 27-28. Czech Institute of Egyptology, Charles University.
- Yoshimura Sakuji and Kawai Nozomu 2004.11 Introduction, *The Report on the Conservation Project for the Wall Paintings in the Royal Tomb of Amenophis III*, 15-28. Tokyo, Institute of Egyptology, Waseda University & UNESCO.
- Yoshimura Sakuji and Kawai Nozomu 2004.11 Conclusion, *The Report on the Conservation Project for the Wall Paintings in the Royal Tomb of Amenophis III*, 184-185. Tokyo, Institute of Egyptology, Waseda University & UNESCO.
- 和田久彦 2004. 1 「アケメネス朝時代のマストゥーマ」『オリエンテ』28: 24-29 古代オリエント博物館
- Wada, H. 2004. The Pottery and the Remains of Stratum 0 (Achaemenid Persian period) at Tell Mastuma in Northwest Syria. *Bulletin of the Ancient Orient Museum* 23:31-7. Ancient Orient Museum.